

# 音声 XML ゲートウェイの TTS サーバ フェールオーバーを解決して下さい

## 目次

[はじめに](#)

[要件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[問題](#)

[解決策](#)

[CVP のための設計 ガイド](#)

[不具合](#)

## 概要

この資料に Cisco 音声門脈 ( CVP ) 広範囲の設定および TTS サーバ統合で Unified Contact Center Enterprise の Text-to-Speech ( TTS ) サーバ フェールオーバーを解決する方法を記述されています。

## 要件

次の項目に関する知識が推奨されます。

- Cisco CVP サーバ
- Cisco 音声 XML ゲートウェイ

## 使用するコンポーネント

この資料に記載されている情報はソフトウェア バージョンに基づいています:

- Cisco CVP サーバ 10.0 以上に

本書の情報は、特定のラボ環境にあるデバイスに基づいて作成されたものです。このドキュメントで使用するすべてのデバイスは、初期 ( デフォルト ) 設定の状態から起動しています。稼働中のネットワークで作業を行う場合、コマンドの影響について十分に理解したうえで作業してください。

## 問題

音声 XML ゲートウェイ上で機能しない TTS サーバ フェールオーバー

単一 TTS サーバと VXML ゲートウェイを統合とき、TTS はよく機能しました。ただし、[CVP コンフィギュレーションガイド](#)を示すことによるバックアップサーバとして第 2 TTS サーバを追加した後、次の 2 つの問題は起こります、

問題 1。プライマリ TTS サーバに行くコールははたらくことを止めます。

問題 2： フェールオーバー 機能はまだプライマリ サーバーがフェールオーバーをテストするためにシャットダウンされたときにはたしません。

## TTS プライマリ サーバーのための VXML ゲートウェイ コンフィギュレーション

IP は tts EN 私達を 10.34.4.16 ホストします

IVR tts サーバー口: tts@tts-en-us

音声クラス uri TTS

ー口パターン tts@tts-en-us \*

dial-peer voice 6 voip

宛先 uri TTS

session target ipv4:10.34.4.16

セッションプロトコル sipv2

dtmf-relay rtp-nte

コーデック g711ulaw

no vad

dial-peer voice 8 voip

宛先 uri TTS

session target ipv4:10.34.4.17

セッションプロトコル sipv2

dtmf-relay rtp-nte

コーデック g711ulaw

プリファレンス 2

no vad

## 解決策

1. 最初問題に関しては、スタンドアロン TTS サーバセットアップを使用しながら、highlighted 設

定は CVP コンフィギュレーション ガイドによって示された冗長性テストのためにサーバ名へのそれを変更した後 TTS サーバに URI のホスト部分のように 200 OK はもどって来たがサーバ名うまく働いた TTS サーバの IP アドレスを、SIP 誘います行きました、tts EN 私達があるゲートウェイセッション IP プロトコル・スタック連絡先フィールドを解決することを試みまず使用しません、

2376927: 2 月 11 日 04:15:14.411: //1082767/5C5538F2934F/SIP/Msg/ccsipDisplayMsg:  
Received:  
SIP/2.0 200 OK  
Via: SIP/2.0/UDP 10.34.252.169:5060;branch=z9hG4bK10178DBF2  
連絡先: <sip:tts@tts-en-us:5060>

ある特定の IOS を実行するいくつかのゲートウェイは終わった SIP トランザクションを引き起こしたそれを解決しません

2377045: 2 月 11 日 04:15:15.866: //-1/xxxxxxxxxxxx/SIP/Error/sip\_dns\_type\_a\_query:

### tts EN 私達のために失敗される A クエリを入力して下さい

成功しますプライマリ サーバーのための型 A DNS クエリをアップグレードした後でこの問題を、解決するためにゲートウェイ ソフトウェア 以降 than15.5.1T をアップグレードする必要があります IP でゲートウェイで既にホストする tts EN 私達を xxxx コマンド ローカルで設定されたので。

2. 第 2 問題に関しては、TTS サーバのために SIP URI で tts EN 私達をようにホスト部分使用するが。それは例の構成でプライマリ サーバーがフェールオーバーをテストするためにシャットダウンされるとき、コール失敗します強調表示されます。

デバッグから、SIP は同じ名前の第 2 TTS サーバに行きました URI のホスト部分 tts EN 私達誘います、

2375794: 2 月 11 日 04:15:06.807: //1082767/5C5538F2934F/SIP/Msg/ccsipDisplayMsg:  
送信される:

**sip:tts@tts-en-us:5060 SIP/2.0 を誘って下さい**

Via: SIP/2.0/UDP 10.34.252.169:5060;branch=z9hG4bK10178DBF2

リモート パーティ ID: <sip:18621113335@10.34.252.169>;party=calling;screen=yes;privacy=off

From: sip:18621113335@10.2.14.16;tag=B3C09626-14B0

これを、次のように変更します。 sip: tts@tts-en-us

Date : 水曜日 2月11日 2015 04:15:06 GMT

呼び出しID: 6513BA51-B0DB11E4-BC2DD2C9-B1F3BEBE@10.34.252.169

サポート : タイマーは、リソース優先順位、sdpanat 取り替えます

最小値 SE: 1800

CiscoGuid: 1549089010-2967146980-2471471116-0231221760

User-Agent: Cisco-SIPGateway/IOS-15.2.4.M7

割り当て: 、オプション、BYE、キャンセル、ACK、PRACK、アップデート誘って下さい、

INFO、レジスタ参照して下さい、定期講読して下さい、知らせて下さい

CSeq: 101 誘って下さい

最大値転送します: 70

タイムスタンプ: 1423628106

連絡先: <sip:18621113335@10.34.252.169:5060>

切れまず: 60

許可イベント: 電話イベント

Content-type: アプリケーション/sdp  
Content-disposition: セッション; handling=required  
Content-Length: 365

ゲートウェイが 200 OK の連絡先フィールドのためのサーバネーム・リゾリューションをする間、サーバ名はプライマリサーバのIPアドレス 10.34.4.16 に同じサーバ名がゲートウェイコンフィギュレーションの 1 IP アドレスにしか変換することができないので、常に変換されます。

2375799: 2月11日 04:15:06.861: //1082767/5C5538F2934F/SIP/Msg/ccsipDisplayMsg:  
Received:  
SIP/2.0 200 OK  
Via: SIP/2.0/UDP 10.34.252.169:5060;branch=z9hG4bK10178DBF2  
連絡先: <sip:tts@tts-en-us:5060>  
これを、次のように変更します。 <sip:tts@tts-en-us>;tag=676efd0c  
From: <sip:18621113335@10.2.14.16>;tag=B3C09626-14B0  
呼び出しID: 6513BA51-B0DB11E4-BC2DD2C9-B1F3BEBE@10.34.252.169  
CSeq: 101 誘って下さい  
割り当て: 、ACK、キャンセル、オプション、BYE、アップデート誘って下さい  
Content-type: アプリケーション/sdp  
Content-Length: 281

!--接続識別番号は 18  
o=JMRCPServer 392 392 IN IP4 10.34.252.169  
s=-  
c=IN IP4 10.34.4.17  
t=0 0  
m=audio 13512 RTP/AVP 0  
a=rtpmap:0 PCMU/8000  
a=sendonly  
a=mid:1  
m=application 2550 TCP/MRCPv2 1  
a=setup: パッシブ  
a=connection: 新しい  
a=channel:54DAD731207C127D6F474D257DE77@speechsynth  
a=cmid:1

それから ACK メッセージは 10.34.4.16 に送られますが、セカンダリ TTS サーバが決して 10.34.4.16 のプライマリ TTS サーバに送信された ACK を受け取らないので 10.34.4.17 により、これその 200 OK の追加 4-5 時を送信するセカンダリ TTS サーバを後 SIP トランザクション終了引き起こします。

次のガイドが UCCE CVP 環境の冗長 TTS/ASR のためのサポートされたシナリオの詳細を明らかにするので、このシナリオはアプリケーションコントロールエンジン (ACE) または他なしではサポートされた負荷つりあい機サポートされません。

## CVP のための設計 ガイド

### 統一された CVP のための冗長性およびフェールオーバー

このセクションは統一された CVP ソリューションで ASR、TTS、メディアおよび VXML サーバのための冗長性およびフェールオーバーメカニズムを解説します。

## VXML サーバアプリケーションのための冗長性

VXML サーバアプリケーションはそれぞれのために規定されるべき単一のホスト名前か IP アドレスだけ可能にする ASR および TTS サーバのためのゲートウェイの設定されたデフォルトに頼ります。これはとりわけネームドバックアップ ASR および TTS サーバに自動再試行をサポートする統一された CVP マイクロ アプリケーションによって基づくアプリケーションと異なります。

ニュアンスまたは Scansoft ASR/TTS サーバを使用している場合ゲートウェイのこの設定を使用して下さい:

IP は asr EN 私達を 10.10.10.1 ホストします

IP は tts EN 私達を 10.10.10.2 ホストします

mrcp クライアント rtpsetup 有効

IVR asr サーバ rtsp://asr-en-us/recognizer

IVR tts サーバ rtsp://tts-en-us/synthesizer

http クライアント キャッシュ メモリ プール 15000

http クライアント キャッシュ メモリ ファイル 500

IVR プロンプト メモリ 15000

IVR プロンプトはどれも流しませんでした

mrcp クライアント タイムアウトは 5 つを接続します

mrcp クライアント タイムアウト メッセージ 5

rtsp クライアント タイムアウトは 10 を接続します

rtsp クライアント タイムアウト メッセージ 10

vxml ツリー メモリ 500

http クライアント接続アイドル状態タイムアウト 10

耐久性がある http クライアント接続無し

上記の IVR コマンドによって設定される URL は ASR および TTS サービスのためのゲートウェイの既定のターゲットを定義し、そのゲートウェイによって扱われるすべてのコールのために有効になります。VXML サーバアプリケーションで **Cisco 独自の VoiceXML プロパティ com.cisco.asr サーバか com.cisco.tts サーバ**を読み込むことによってそれを動的に無効にすることができます。




注

機能する ASR/TTS フェールオーバーに関してはカスタム VXML アプリケーションを使用した場合アプリケーション コントロール エンジン ( ACE ) または他のどのサポートされた負荷つりあい機


## マイクロ アプリケーション ベースのアプリケーション用の冗長性

ACE が ASR または TTS サーバのために使用されるとき、IVR サービスは Media Server、ASR/TTS サーバおよびマイクロ アプリケーション ベースのアプリケーションのためのフェールオーバー メカニズムの設定の重要な役割を担います。各の 2 つまでそのようなサーバ サポートされ、IVR サービスはその間の再試行およびフェールオーバーを管弦楽に編曲します。

注

 **注** この冗長性 メカニズムは統一された CVP マイクロ アプリケーション用のだけ利用できます。

---

 **注** IVR のフェールオーバーを扱うために設定についての情報に関しては見ます *Cisco Unified Customer Voice Portal* については **管理 ガイド**を保守して下さい。

---

上記の文から、カスタマイズされた VXML アプリケーションを展開すれば、VXML サーバアプリケーションは CVP マイクロ アプリケーションだけが使用によって CVP フェールオーバー メカニズムを使用できますフェールオーバー 設定を実現させるのに ACE/CSS を使用しなければなりません

ASR/TTS サーバに接続するように試みた場合 IVR サービス:

- 回数が IVR サービス設定の **ASR/TTS サーバ再試行**フィールドで定義した要求を送り直します。
- 試みの指定 番号、および IVR サービス設定の使用 **バックアップ ASR/TTS Servers** フィールドが **YES** ( デフォルト ) に設定された後接続が正常ではない場合、IVR サービスは試みのエラーを失敗し、生成する前にバックアップ ASR/TTS にサーバを接続する同じ数を作ります。

注: バックアップ ASR および TTS サーバは `asr-<locale>-backup` および `tts-<locale>-backup` とゲートウェイで定義されます。

## 不具合

さらに、次の問題は機能拡張の資料問題および新しい機能のためにファイルされました、

Cisco Bug ID [CSCut02530](#)

カスタム VXML の ASR/TTS フェールオーバー サポートを明白にするアップデート CVP ドキュメント

外部に適度な ( Sev3 ) 不具合を見つけました: N 新しい

Cisco Bug ID [CSCut02493](#)

カスタム VXML アプリケーション用の機能 ASR/TTS フェールオーバー

外部に見つけられた機能拡張 ( Sev6 ) 不具合: N 新しい